

**給付・貸与
奨学生必須**

提出期限

※ 午前1時～午前8時の時間は入力できません。
※ 12月29日から1月3日は入力できません。

※期限までに継続願が提出されなければ4月以降の奨学金が打ち切られます。

STEP1で作成した準備用紙を参照し、スカラネット・パーソナルから「継続願」を入力・提出する。

※詳細は次ページ以降を確認してください。

①奨学金の辞退を希望する場合も継続願でその旨の提出が必要です。
②複数の奨学金の貸与・給付を受けている場合は、奨学金番号ごとに提出が必要です。

不明な点は学生生活課奨学係(共通教育棟B棟1階)まで
TEL:0857-31-5059
E-Mail: st-syougaku@ml.adm.tottori-u.ac.jp


「準備用紙」を入手し、必要事項を記入・作成する。
(必要に応じて収入に関する証明書等を準備する。)

「準備用紙」は大学HPからダウンロードし印刷するか、奨学係窓口（米子地区は学生係窓口）で配布していますので受け取ってください。

※奨学金ごとで様式が異なるので該当するものを入手してください。

給付奨学金

給付奨学金（新制度）


JASSO
「給付奨学金継続額」準備用紙

はじめに

※学校が定めた期日に入力してください。

- ◆ 次年度に継続して給付奨学金の支給を受けることについて、毎年1回照会し出る必要があります。
- ◆ 入学中の場合や他の国費を受給中/受給終了中になっている場合でも入力は必要です。

△ 入力が確確できない場合、2 Q 2 3年4月から給付奨学金の振込みが止まります。

奨学金としての由縁に責任を持って取得してください。

- ◆ 継続額を入力すると、学校はあなたの学業成績等に基づき給付奨学金の継続可否を判定し、機構はその判定結果に応じて給付奨学金の継続率に必要書類をとりまとめ（4ページを参照してください）。

△ 資格認定（学業）の結果により給付奨学金の支給が中止（打ち切り）となる場合があります。

※ 取りその他不正の手段によって継続した給付奨学金は、没収することになります。


手続きの流れ

(1) スカラネット・パーソナル（以下「スカラ PS」）で「給付通知照」の内容を確認します。

「給付奨学金継続額」の入力もスカラ PS を経由で行います。まだ登録されていない場合は、すみやかに登録をしてください。

スカラ PS の登録は JASSO ホームページへ

ホーム ▶ 奨学金に関する情報を見るから探す ▶ 目的から探す ▶ 各種申請・変更手続きを行いください（スカラネット・パーソナル）



※ 登録には「奨学生番号」や「奨学金照込口座番号」等が必要で、「奨学生番号」は、採用時に交付された奨学生番号で確認してください。

(2) 「給付奨学金継続額」を入力するための準備をします。


入力中、一つの画面で 30 分以上経過した場合はタイムアウトとなり最初から入力することになります。あらかじめ2〜3ページに画面内容の下書きを記入しないう。

(3) スカラ PS 上で「給付奨学金継続額」を入力します。

提出（入力）期間

※ 土日祝日（12 月 29 日〜1 月 3 日を除く）も入力できます。

学校に確認して
ください



入力可能時間

8 : 00 ~ 25 : 00

△ 継続確認（3 ページ参照）やポータルアップの画面でも継続しうから入力してください。

1

記入できたら STEP2 に進み、ここで記入した内容をスカラネット・パーソナルで入力してください。

STEP2

STEP1で作成した準備用紙を参照し、スカラネット・パーソナルから「継続願」を入力・提出する。

ログイン

【スカラネットパーソナルログイン】

JASSOホームページホーム＞奨学金＞その他お役立ち＞スカラネットパーソナル

https://www.jasso.go.jp/shogakukin/oyakudachi/sukara_ps/index.html

※スカラネット・パーソナルのログインには初期登録が必要です。未登録の方は「新規登録」から初期登録をしてください。

※一種、二種、給付の複数の奨学金の貸与・給付を受けている場合は、それぞれの奨学生番号ごとに提出が必要です！

誓約

画面は貸与奨学金の場合
※給付奨学金の場合、文言等
が若干異なる部分があります。

独立行政法人
日本学生支援機構
JASO Japan Student Services Organization

スカラネット・パーソナル(奨学金継続願) デモサイト

現在の表示画面は1/6です。 入力方法

誓約

入力上の注意: 数字及び英字は半角、カタカナは全角で入力してください。

A-奨学金継続願について

「奨学金継続願」は、次年度の奨学金の継続の意思を確認するための大切な願出です。
この願出の記入内容と、平素の学業成績等を総合的に審査し、学校が奨学金継続の可否等を判断します。
願出を提出しても必ず継続して貸与されるとは限りません。

B-誓約欄

日本学生支援機構理事長殿
奨学金継続願の提出にあたっては、正しく記入することを誓約します。

誓約日

令和 年 月 日 半角数字

氏名(全角カナ) (15文字以内) 姓 名 (15文字以内)
(カナの文字数が制限を超える場合は、それぞれ指定された範囲内で記入してください。)

生年月日(和暦) 未選択 年 月 日 半角数字

次の画面に進みます。下の「次へ」ボタンを押してください。

次へ

入力したその日を入力

氏名・生年月日を入力
後、送信ボタンを押す。

継続希望の確認

画面は貸与奨学金の場合
※給付奨学金の場合、文言等
が若干異なる部分があります。

独立行政法人
日本学生支援機構
JASO Japan Student Services Organization

スカラネット・パーソナル(奨学金継続願) デモサイト

現在の表示画面は2/6です。 印刷 入力方法

あなたの個人情報

あなたの個人情報

- あなたのお名前 姓 太郎 さん ですね。
- あなたの学校は 学生支援大学 ですね。
- あなたの奨学生番号は 0000400000000000 ですね。
- あなたの選択した保証制度(連帯保証人及び保証人)は ですね。

G10 他の奨学生番号で貸与中の場合はそれぞれの奨学生番号で奨学金継続願の提出が必要です。
G10 内容が違ふ場合は上の「×」ボタンを押してこの画面を開き、学校に確認してください。

貸与明細

現在の貸与月額(G30)	貸与終了後の返済総額(予定)(G20)	あなたの希望している返済方法	貸与終了後の返済総額(予定)(G10)

G10 返済総額(予定)は返済総額(予定)と返済総額(予定)の合計です。返済総額(予定)は返済総額(予定)と返済総額(予定)の合計です。返済総額(予定)は返済総額(予定)と返済総額(予定)の合計です。

個人情報を
確認する

奨学金を継続するか
しないかを選択する

D-奨学金振込みの継続の確認

あなたは継続願を提出して引き続き4月からの奨学金の振込みを希望します

※家庭の経済状況や卒業後の生活設計を十分考慮のうえ提出してください。

- ☐ 奨学金の継続を希望します
奨学金の貸与を継続して希望する方は、「貸与額通知」の貸与額を、連帯保証人(人的保証
選択者)または親権者(後見人)の方と確認してください。
- ☐ 奨学金の継続を希望しません
奨学金の貸与を継続して希望しない方は、この画面を送信することにより在学学校長を経て
辞退の「異動届」を提出したものとみなし、3月で貸与を終了します。

奨学金の辞退を希望する場合は、「継続を希望しません」を選択してください。
※ 「継続を希望しません」を選択した場合、3月の振込をもって奨学金が終了となります。
「辞退」を希望する方は「継続を希望しません」を選択してください。

【給付奨学金】返還等の確認

給付奨学金のみ

※貸与奨学金はこのページは飛ばしてください。

給付奨学金の返還

E- 給付奨学金の返還

学業成績が著しく不振、停学等の学校処分等により交付が打ち切られた場合には、交付済みの奨学金の一部または全部について返還していただくことがあります。
交付済みの給付奨学金について返還が必要になった場合には、返還すべき金額や返還方法を改めてお知らせします。

☒ 交付済みの給付奨学金について返還が必要になる場合があることを承知している

☐ 交付済みの給付奨学金について返還が必要になる場合があることを承知していない

F- 廃止や停止の処置

以下に該当するような場合は、給付奨学金の交付について「廃止」（または「停止」）の処置がとられます。

<処置の対象となる例>

- 学業不振により修業年限で卒業できないことが確定した場合
- 学修意欲が低いと判断された場合
- 連続して「警告」に該当した場合
- 退学、除籍、停学、その他の学校処分を受けた場合
- 偽りその他不正の手段により支援措置を受けた場合

☒ 廃止や停止の処置について理解している

☐ 廃止や停止の処置について理解していない

内容を確認し、下の「次へ」ボタンを押してください。次の画面に進みます。

次へ

「～承知していない」
「～理解していない」
を選択すると次の画面に進めません！

【貸与奨学金】返還誓約書情報の確認

貸与奨学金のみ

※給付奨学金はこのページは飛ばしてください。

E- あなたの返還誓約書情報

あなたの返還誓約書情報は、以下の内容で登録されています。

あなた自身の住所・電話番号を変更しましたか。

☒ はい

☐ いいえ

あなた自身の住所等に変更がある場合には、下の「住所を変更する」ボタンを押して変更後の住所等を入力してください。
それ以外の情報に変更がある場合には、学校に届出てください。

住所を変更する

あなた自身の情報

住所	〒162-0845 東京都 新宿区 市谷本村町 10番7号
電話番号	03-0000-0000
携帯電話番号	090-0000-0000

連帯保証人の情報

漢字氏名	機構 一郎
カナ氏名	キコウ イチロウ
生年月日	昭和XX年6月12日
続柄	父
住所 (住民票の住所)	〒162-0845 東京都 新宿区 市谷本村町 10番7号
電話番号	03-0000-0000
携帯電話番号	090-0000-9999

自身の住所に変更がある場合、
「はい」を選択の上、「住所
を変更する」を押し、変更後
の情報を入力してください。

勤務先電話番号	03-0000-1111
---------	--------------

内容を確認し、下の「次へ」ボタンを押してください。次の画面に進みます。

次へ

【貸与奨学金】返還の義務の確認

貸与奨学金のみ
※給付奨学金はこのページは
飛ばしてください。

現在の表示画面は3/6です。 入力方法

返還の義務

F-返還の義務

奨学金制度は、意欲と能力のある皆さんが経済的に自立し、自らの意思と責任により学生生活を送れるよう支援するものです。
また、貸与された奨学金は返還する義務があります。先輩奨学生の返還金が、直ちに後輩奨学生の奨学金として循環運用される仕組みとなっており、返還金が確実に返還されないと、次代の奨学生の採用に重大な支障をきたすことになります。
奨学生ひとりひとりがこのような制度の仕組みを理解し、責任をもって返還することが重要です。

☒ 返還の義務を自覚している
☐ 返還の義務を自覚していない

G-学業不振の場合の処置

以下のいずれかに該当する場合は、奨学金の交付について「廃止」(または「停止」)の処置がとられます。

- ・卒業延期が確定した(または卒業延期の可能性が極めて高い)場合
- ・当年度の修得単位(科目)数が皆無の(または極めて少ない)場合

☒ 学業不振の場合の処置について理解している
☐ 学業不振の場合の処置について理解していない

内容を確認し、下の「次へ」ボタンを押してください。次の画面に進みます。

次へ

「～自覚していない」
「～理解していない」
を選択すると次の画面に
進めません！

【貸与奨学金】経済状況の確認

貸与奨学金のみ
※給付奨学金はこのページは
飛ばしてください。

経済状況

H-経済状況【あなたが貸与を受けている奨学金が、あなたの経済状況からみて適切であるかを確認するために使用されます。】

1. 学生生活費の状況など、経済状況は奨学金申込時または前回の継続願提出時と比較して変わりましたか。
お選びになるものを一つ選択してください。

☒ (1) 好転した
☐ (2) ほぼ変わらない
☐ (3) 悪くなった

4. あなたは現在家族と同居していますか。

※選択内容に応じて、収入・支出の入力項目が表示されます。

☒ (1) はい
☐ (2) いいえ

内容を確認し、下の「次へ」ボタンを押してください。次の画面に進みます。

次へ

該当するものを選択してくだ
さい。

【貸与奨学金】収入・支出状況の確認

貸与奨学金のみ

※給付奨学金はこのページは飛ばしてください。

※大学院生は若干設問が異なります。

収入

1年生は、入学時(4月)から11月までの収入を入力してください

5. あなたの前年度12月から今年度11月の収入に関する金額を記入してください。(必須)
(注)収入に関する金額は、収入が右の「収入」ボタンを押してこの画面を開き、確認後、右の「収入」ボタンを押して入力してください。
- 1) 家庭からの給付
(家庭が支払った授業料・施設費などの学校納付金・家賃を含む)
- 2) 日本学生支援機構の奨学金
(注)奨学金は自動的に表示されています。
- 3) アルバイト等収入
(注)アルバイト収入は自動的に表示されています。
- 4) その他(医療費、奨学金、給付金等)
- 収入合計(自動計算)

- 1) 家庭からの給付・・・家族が自分の代わりに支払っている家賃・授業料なども含めて計算
- 2) 機構の奨学金・・・自動的に計算され、表示されるので入力の必要なし
- 3) アルバイト等収入・・・この期間内に受け取った給与等を入力
- 4) その他・・・支出で足りない分など調整する(貯蓄、教育ローンのほか、**JASSO給付奨学金**など)

支出

6. あなたの前年度12月から今年度11月の支出に関する金額を記入してください。(必須)
(注)支出に関する金額は、支出が右の「支出」ボタンを押してこの画面を開き、確認後、右の「支出」ボタンを押して入力してください。
- 1) 学費(授業料・施設費などの学校納付金を含む)
- 2) 修学費(教科書、図書費、文具購入費、課外活動費、通学費等を含む)
- 3) 家賃(共益費等を含む。敷金・礼金等の特別支出を除く)
- 4) 食費
- 5) 光熱水料通信費(携帯電話等の通信費を含む)
- 6) その他(医療費、奨学金、給付金等)
- 7) 機関保証制度の保証料
(注)10万円未満は切り捨てて表示されています。
- 支出合計(自動計算)

- 1) 学費・・・授業料など(1年生が入学前に支払ったものも含む)
※授業料は年額53万円で計算してください。(ただし授業料減免を受けている場合は、減免後の金額)
- 2) 修学費・・・教科書代・サークル費・通学費など
- 3) 家賃・・・自宅外生の場合のみ入力
- 4) 食費・・・自宅外生の場合は自炊・外食も含めた額、自宅生の場合は外食費用
- 5) 光熱水料通信費・・・携帯電話・PCのプロバイダ等の通信費
- 6) その他・・・医療費(自分)・娯楽費など ※**入学金**はここに含む
- 7) 保証料・・・機関保証を選択した者のみ、自動的に表示される

- ・1万円未満は切り捨て
- ・分類に迷うものは最も近いと思われる項目でOK
- ・「支出」が「収入」以上(赤字)の場合、先に進めませんので注意してください。

※「支出」に対して「収入」が著しく多い場合は、現在の貸与月額が本当に必要かどうか、今一度ご検討ください。減額希望の方は奨学係(学生係)に申し出てください。

【貸与奨学金】経済状況の説明

貸与奨学金のみ

※給付奨学金はこのページは飛ばしてください。

8. あなたの経済状況を具体的に説明してください。
(全角200文字以内・必須)

あなたの家庭の状況に大きな変化がない場合は、奨学金申込時に記載した「家庭の事情」と同じような内容を入力

内容を確認し、下の「次へ」ボタンを押してください。次の画面に進みます。

次へ

学生生活の説明

画面は貸与奨学金の場合

※給付奨学金の場合、文言等が若干異なる部分があります。

1- 学生生活の状況

1. この1年間の学生生活の状況などを記入してください。
(全角200文字以内・必須)
例) (1) 課外における活動の参加
(2) ボランティア等の社会参加

学生生活の状況について記入

- ・現在は学業が忙しく課外活動等に参加出来ていませんが、時間があれば参加したいと考えています。
- ・授業が終わったあと、図書館で予習や復習、興味のある文献の調査などをしていました。
- ・興味のある研究室を訪問し、先生や先輩に話を聞いていました。
- ・実家の家業を手伝い家族の生活を助けている。

学修の状況

画面は貸与奨学金の場合
※給付奨学金の場合、文言等
が若干異なる場合があります。

J-学修の状況

1. あなたの学修の状況について、以下のうち最も適切なものを選択してください。

☐ (a) 全部もしくは一部の授業に出席した

☐ (b) 上記(a)以外

(2) (1)で(b)を選択した人はその理由を具体的に説明してください。
(全角200文字以内)

2. (1) この1年間が学修に対する取り組みの姿勢について、あてはまるものを選択してください

☐ (a) 熱心に取り組んだ

☐ (b) 取り組みが不十分だった

(2) (1)で(b)を選択した人はその理由を具体的に説明してください。
(全角200文字以内)

内容を確認し、下の「次へ」ボタンを押してください。次の画面に進みます。

次へ

該当するものを選択してください

アンケート

K-アンケート (参考)

奨学金事業実施上の参考とするため、次のアンケートにご協力をお願いします。
「奨学金継続願」の内容に影響を及ぼすものではありません。

設問1: 奨学金の貸与を受けられない場合、現在の学生生活にどのような影響がありますか?
もっともあてはまるものを1つ選んでください。

☐ 修学の継続が困難(不可能)になる

☐ 修学の継続は可能だが、長時間のアルバイトが必要で、勉学に支障がでる

☐ 修学の継続は可能だが、書籍や教材の購入が困難となり、勉学に支障がでる

☒ 修学の継続は可能だが、食費や家賃など生活に不可欠な支出を減らす必要がある

☐ ただちに修学の継続や勉学に支障となることはない

設問2: 現在、貸与を受けている月額についてお答えください。

☐ 適切である

☐ 少ない

アンケートに回答し、「次へ」ボタンを押す

入力内容の確認

画面は貸与奨学金の場合
※給付奨学金の場合、文言等
が若干異なる場合があります。

印刷

あなたの奨学生番号は8XX04999999です。 20XX年1月10日

奨学金継続願情報一覧

あなたの入力した内容は以下の通りです。

1. 記入内容に相違がない場合は下の「送信」ボタンを押してください。「送信」ボタンを押した後で受付番号を確認してください。

2. 記入内容を訂正する場合には記入内容を訂正するボタンを押してください。

B-誓約欄	
あなたが入力した氏名(カナ)	キコウタロウ
あなたの生年月日	平成XX年4月3日
誓約日付	令和XX年1月10日

B-誓約欄の内容を訂正する

~~~~~

**1～30の月報項目を訂正する**

### K-アンケート

**K-アンケートを訂正する**

以上の内容に相違がなければ、下の「送信」ボタンを押してください。

**送信**

独立行政法人日本学生支援機構 Copyright © JASSO. All rights reserved.

訂正する場合は、「内容を訂正する」ボタンをクリック

入力内容の一覧を確認し、送信ボタンを押す。

印刷

**奨学金継続願提出完了**

奨学金継続願を受付けました。  
あなたの受付番号は10999001-04-000777です。

受付番号は問合せの際に必要となります。  
※印を取って大切に保管してください。

終了します

**この画面が表示されれば、継続願の提出は完了です。  
受付番号を控えておいてください。**

**※提出後でも、令和6年2月27日(火)までは訂正が可能です。訂正する場合は、  
改めてスカラネットPSにログインして該当項目を訂正してください。  
(期限を過ぎた場合は奨学係まで申し出てください。)**

**継続願提出後、学業等の状況をもとに「適格認定」を行います。学業不振等の場合には、奨学金  
が打ち切りや停止となりますので、奨学生としての自覚と責任を持ち勉学に励んでください。**

**適格認定の結果、廃止・停止・警告の処置対象となった方にのみ、4月以降、学務支援システム掲  
示板等でお知らせします。(継続となった方への通知は行いません。)**

**※警告、継続となった方の令和6年度初回振込日は4月19日(予定)です。**

**「適格認定」の詳細は準備用紙を確認してください。**

鳥取大学  
学生生活課奨学係



# 継続願提出に関するQ&A

※米子地区の学生は、奨学係を学務課学生係と読み替えてください。

## 1. スカラネット・パーソナル、ログインについて

### Q1. スカラネット・パーソナルとは？

A. 「奨学金継続願」を提出するために登録が必要なシステムです。「スカラネット・パーソナル」に新規登録を行いログインして「奨学金継続願」を提出してください。奨学金申請時の「スカラネット」とは異なりますので、ご注意ください。

【参照】日本学生支援機構HP 奨学金＞その他お役立ち情報＞スカラネット・パーソナル  
[https://www.jasso.go.jp/shogakukin/oyakudachi/sukara\\_ps/index.html](https://www.jasso.go.jp/shogakukin/oyakudachi/sukara_ps/index.html)

### Q2. スカラネット・パーソナルのログインID・PWがわからない。

A. ログインID・PWは初期登録時に各自が作成した固有のものです。忘れた場合は、スカラネット・パーソナルログインページの「ユーザID・パスワードを忘れた場合」から再作成をしてください。

### Q3. 奨学生番号がわからない。

A. 奨学生番号は、採用時に交付された「奨学生証」に記載されています。また、学務支援システムの学生情報（学生カルテ：奨学金情報）においても確認できます。

## 2. 継続願全般について

### Q4. 一種奨学金と二種奨学金、貸与奨学金と給付奨学金を併せて受けている場合の「奨学金継続願」の提出は？

A. 「奨学金継続願」の提出は、奨学生番号ごとに必要です。第一種奨学金、第二種奨学金、給付奨学金のそれぞれについて「奨学金継続願」を提出してください。

### Q5. 4月以降休学、もしくは、3月末で「退学」予定だが、「奨学金継続願」の提出は必要か？

A. いずれの場合も継続願の提出が必要です。「項目Dー奨学金振込みの継続の確認」で、「休学」の場合は「奨学金の継続を希望します」を、「退学」の場合は「奨学金の継続を希望しません」を選択して下さい。（「休学」、「退学」をする場合は、別途「異動願」の提出が必要ですので、奨学係窓口までお越しください。）

### Q6. 貸与奨学金の継続を希望しない場合は、「奨学金継続願」を提出しなくても良いか？

A. 奨学金の継続を希望しない場合でも、必ず期限までに「奨学金継続願」を提出してください。提出にあたっては、「項目Dー奨学金振込みの継続の確認」で「奨学金の継続を希望しません」を選択して下さい。これで奨学金は「辞退」となり、3月で貸与（給付）が終了します。

## 3. 返還誓約書情報について【貸与のみ】

### Q7. 「連帯保証人・保証人」、「本人以外の連絡先」の住所または電話番号・勤務先が異なっている。【貸与のみ】

A. 「連帯保証人・保証人」の住民票住所または「本人以外の連絡先」の現住所に変更があった場合は、奨学係窓口に出してください。電話番号、勤務先に変更があった場合は、貸与中の変更手続きは不要ですので、貸与終了後にスカラネット・パーソナルからご自身で変更してください。

## 4. 経済状況について【貸与のみ】

### Q8. 今年度後期分授業料減免申請中(継続含む)の場合、学費はいくらで計上すればよい？【貸与のみ】

A. 前年度後期分と今年度前期分の免除後の授業料を合算して計上してください。

### Q9. 留学、急な出費等に備えて貯蓄しているが、どの項目に計上すべき？【貸与のみ】

A. 収入の一部を貯蓄としている場合は、収入と支出の差額が多くなならないように、その使途に応じて支出の項目にも計上してください。（例：留学費用→学費、急な出費→その他）

## 5. その他

### Q10. 「奨学金継続願」の提出後、入力内容に誤りがあることに気がついたが、どうしたらいいか？

A. 提出後でも、2月27日（木）までは自身で訂正可能です。改めてスカラネット・パーソナルにログインして該当項目を訂正してください。2月27日以降に誤りに気付いた場合は、速やかに奨学係へ申し出て下さい。